

教科（ 芸 術 ） 科目（ 音楽Ⅱ ） 学年（ 2 ） 単位数（ 1 ）
 類型（ 共通 ・ 文 ・ 理 ） 履修規定（ 必修 ・ 選択 ）

学習の目標			使用する主な教材				
1 芸術的な能力を伸ばし、美しいものに対する感性を高めるとともに、生涯にわたって芸術を愛好する心情を育てる。 2 音楽の諸活動を通して、創造的な表現の能力を伸ばし、鑑賞の能力を高め、音楽を愛好する心情を養う。			・教科書『高校生の音楽②』 教育芸術社				
期	月	学 習 内 容	学 習 の 具 体 的 内 容 と ね ら い	評価の観点			
				関	発	技	鑑
一 学 期	4	手話コーラス	・手話コーラスを通して、言葉の大切さや様々な表現方法を知る。	◎	○		
	5						
	6	リズムアンサンブル	・基本的なリズムパターンを取り入れながら、オリジナルのリズムパターンを考え、音楽に合わせて演奏する。	○	○	◎	
二 学 期	7						
	8	鑑賞	・不安を暗示する部分に用いられてきたグレゴリオ聖歌の「怒りの日」の旋律を感じ、使用されているロマン派の作品を鑑賞する。	○			◎
	9	日本の音楽	・伝統音楽（芸能）の伝承法を体験し、日本の独特な音階を味わう。	○	◎		
	10	三線	・和楽器の表現活動を通して、楽器の奏法や音色などの特徴を感じ取る。また、音楽の文化的・歴史的背景について理解する。	○	○	◎	
	11						
三 学 期	12						
	1	ヴァイオリン	・ヴァイオリンについて学習し、簡単なメロディーを弾けるようにする。	○	○	◎	
	2						
学 期	3	鑑賞	・ヴァイオリン協奏曲について学習し、表現力の可能性を理解する。	○			◎
評価の方法		「音楽Ⅱ」の成績は、歌唱・器楽・理論などのテストの得点に平常点（課題、ノート提出等）を加味して、各学期とも100点満点で算出する。学年末の成績は各学期の成績をもとに算出する。					